

## 光の反射・屈折(1)

【1】次の文章は光についての説明である。( )に当てはまる言葉を書くか、○でかこみなさい。

- (1) 電灯や太陽のような、自ら光を放つ物体を(① **光源**)という。
- (2) ①から出た光が、四方八方に(まがって **まっすぐ**)進む事を光の(② **直進**)という。
- (3) 太陽は地球から遠いので、地球に届く太陽の光は(四方八方に **平行に**)進むと見なせる。
- (4) 身の回りにある多くの物は、自ら光を出していない。これらの物が見えるのは、①から出た光が物の表面で(**はね返る**・吸収される)からである。
- (5) ろうそくの炎が見えるのは、炎から出た光が(**直接**・**はね返って**)目に届くからである。
- (6) 窓の無い部屋で①が無い場合、物を見る事が(**出来る**・**出来ない**)。
- (7) 物が見えるとき、①から出た光が直接目に届く場合と、①から出た光が物体の表面で(③ **反射**)して目に届く場合がある。

【2】次の文章のうち、正しいものには○を、そうでないものには×を、( )の中に書きなさい。

- (1) 物体の表面で光がはね返る事を**入射**という。( × )
- (2) 鏡の面に対して垂直な線と、鏡に入射した光が作る角度のことを**入射角**という。( ○ )
- (3) 鏡の面に平行な線と、鏡で**反射**した光が作る角度のことを**反射角**という。( × )
- (4) 入射角と反射角の大きさは等しい。この事を**光の反射の法則**という。( ○ )
- (5) 入射角を大きくすると、反射角は小さくなる。( × )
- (6) 入射角を小さくしても、反射角は変わらない。( × )
- (7) 鏡にうつる物体の像は、鏡の面をはさんで物体と**対象**の位置にできる。( ○ )
- (8) 鏡の他にも、ガラスや水面は光を反射する。( ○ )

【3】右の図は光源装置から鏡に光を当てた様子を表している。

- (1) ア～ウのうち、入射角はどこか。(イ)
- (2) 鏡で反射した光の道筋を図に書き込みなさい。
- (3) 「入射角」と「反射角」という言葉を使って、光の反射の法則を簡単に説明しなさい。

光が反射する時、入射角と反射角は等しい

